

中期総合計画推進のための新たな政策評価制度の構築について

制度の趣旨（中期総合計画 第7編 計画推進のための県の取組）

5 政策評価による計画の推進

この計画では、めざす姿の実現のための「主要施策」を体系的に示すとともに、戦略的な「挑戦プロジェクト」を設定して、県づくりの基本目標に向けて取り組んでいくこととしています。

計画を実効あるものとするためには、主要施策に係る目標の達成状況を県民の視点に立って点検、評価し、施策や事業、達成目標の見直し・改善を図る目標管理のサイクルを確立することが必要です。同時に、挑戦プロジェクトについても、その進捗状況を明らかにし、推進に向けた取組を積極的に進めていくことが重要です。

また、評価に当たっては、県の自己評価に加え、第三者による評価を行うことや県民アンケート調査を活用することなどにより、県民の意見を反映した客観的で的確な評価に努めるとともに、評価結果及び施策等への反映状況をわかりやすく公表し、県民に対する説明責任を一層積極的に果たしていく必要があります。

そこで、次のような政策評価の仕組みを構築し、これを適切に運用することによって、計画の着実な推進に努めていきます。

まず、県としての自己評価を行います。

主要施策については、

- ・達成目標に掲げた指標の値等の推移
- ・主要施策の推進状況に関する県民アンケート調査の結果
- ・主要施策を構成する主な事業の実績と成果
- ・主要施策の推進に影響を及ぼす社会経済情勢等の動向

など、客観的な指標や県民の意向などをもとに、主要施策の目標（施策のねらい）の達成状況を示すとともに、問題点や課題を明らかにし、今後の取組方針についても明確にします。

また、挑戦プロジェクトについては、各テーマを構成する主要施策や事業等の評価結果をもとに、その進捗状況と推進に向けた取組方針を明らかにします。

さらに、これらの県の自己評価に対して、総合計画審議会に意見を求め、より客観的で的確な評価をめざします。

そして、この評価結果（県の自己評価、総合計画審議会の意見とその意見に対する県の対応方針）については、県民にわかりやすく公表し、県議会に報告するとともに、この評価結果をもとに、計画実現に向けた新たな施策展開を具体化していきます。また、評価結果が予算編成等にどのように反映されたかについても県民に公表します。

制度の骨格（案）

1 評価の内容

(1) 主要施策

達成状況

次の3つの観点から多面的に示す。

達成目標（指標）の実績値は目標達成に向けた動きを示しているか（P7参照）

指標ごとに「順調」、「概ね順調」、「遅れている」、「実績値なし」で表示

県の取組（主要施策を構成する事業）は成果をあげているか（P8参照）

主要施策ごとに「A：期待どおりの成果をあげている」、「B：概ね期待どおりの成果をあげている」、「C：期待を下回る」で表示

県民はどう感じているか（P9参照）

県民アンケート調査結果を指数化し、主要施策ごとに「：満足度、改善度とも高い」、「：改善度は高いが満足度は低い」、「：満足度は高いが改善度は低い」、「：満足度、改善度とも低い」で表示

達成状況の分析

、 、 それぞれの要因を分析するとともに、それらの相互関係についても分析する
課題と今後の取組方針

分析により明らかになった課題及び状況の変化により生じている課題とそれらに対する今後の取組方針を示す。

(2) 挑戦プロジェクト

テーマごとに、プロジェクトを構成する主な事業の成果及びプロジェクトに関連する主要施策の達成状況によりプロジェクトの進捗状況を示すとともに、プロジェクト推進に向けての取組方針を示す。

2 評価プロセス

(1) 県の自己評価（評価書原案）

「主要施策等評価調書」を作成する。

(2) 第三者（総合計画審議会）の意見

評価書原案の評価内容を調査審議し、各主要施策及び挑戦プロジェクトの各テーマごとに意見を付すものとし、必要に応じて全般的な事項についても意見を述べる。

(3) 評価書の確定

総合計画審議会の意見を踏まえ修正が必要な場合には所要の修正を行い、評価書として確定する。

* 指標実績値の確定に伴う所要の修正を含む。

3 評価結果の公表、議会報告

次年度の施策・予算検討に生かすため、「基本計画の議決等に関する条例」に基づく議会報告は9月定例会に行う。（報告内容：評価書、総合計画審議会意見とそれに対する県の対応方針）

評価結果については、県民に分かり易い表示方法を工夫しホームページ等で公表するほか、様々な機会を捉えて説明等を行う。

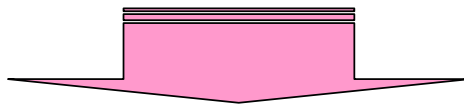
4 評価結果の活用

評価結果は、中期総合計画の着実な推進に向け、施策や事業等の見直し・改善に積極的に活用するとともに、評価結果の次年度当初予算への反映状況について公表する。

主要施策等評価のスケジュール

○ 制度確定までのスケジュール(平成19年度～20年度)

	19年度			20年度												
	2月	3月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
庁内検討	P T会議	P T会議	評価制度の骨格案	P T会議	(以後随時開催)					評価制度案						政策評価要綱改訂
企画調整委員会		委員会 (3/14)								委員会						H21政策評価準備作業 (対象年度:H20)
総合計画審議会		総会 (3/17)	骨格案報告								制度案報告			総会	制度案報告	
県議会										総務委員会						
現行の事務事業評価				事務事業評価の実施						議会報告 結果公表			予算案への 反映状況			



○ 主要施策等評価のスケジュール(平成21年度以降)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月～1月	2月	3月	
県	主要施策	達成状況の評価	調査・集計		速報値		公表		評価の確定(企画調整委員会)	公表 関係団体等との会議等で説明 県民意見募集	施策検討 予算編成	評価結果の予算案への反映状況公表
		達成目標(指標)の分析	実績値の把握・分析			県の自己評価(評価書原案)						
		主要施策構成事業の達成状況	事業の評価・分析(事務事業評価シート作成)									
		達成状況の分析・課題・取組方針	主要施策の評価(評価調査作成)									
	挑戦プロジェクト		進捗状況等分析(評価調査作成)									
	総合計画審議会					調査・審議		意見提出				

主要施策等評価調書のイメージ ～ 主要施策 ～

施策番号		施策名	
------	--	-----	--

所管部局	
------	--

1 施策の概要

めざす姿	
施策のねらい	
施策の展開	

2 施策の達成状況

(1) 達成目標の進捗状況

指標名 【指標の種類】	基準値 (年度)	実績					目標値 (年度)
		H20	H21	H22	H23	H24	
の率(%) 【県民指標】							
指標の説明							
目標値根拠							
評価	順調	概ね順調	遅れている	実績値なし			
【根拠】							

(2) 施策を構成する事業の成果 (詳細は「事務事業評価シート」のとおり)

各事業の成果	施策の展開	事業名		成果	施策の展開	事業名		成果	
	の推進	001	事業		a	の確立	002	事業	b
002		事業		c	201		事業 …	a	
111		××事業 …		b	××の支援	003	事業 …	a	
評価	A(期待どおりの成果をあげている)								
	B(概ね期待どおりの成果をあげている)								
	C(期待を下回る)								
	構成事業数	事業							
	(内訳)								
	a又はbの事業数…	事業	%						
	cの事業数 …	事業	%						

(3) 県民アンケート調査の結果

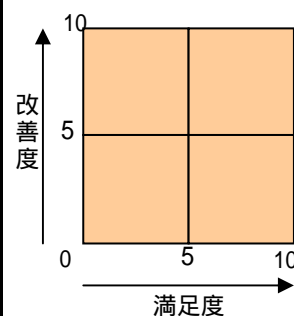
回答数及び割合

【満足度】	項目	回答数(人)	割合(%)
	満足している		
	まあ満足している		
	あまり満足していない		
	満足していない		
	どちらとも言えない		
	無回答		
合計			

【改善度】	項目	回答数(人)	割合(%)
	改善されている		
	まあ改善されている		
	あまり改善されていない		
	改善されていない		
	どちらとも言えない		
	無回答		
合計			

指数及び順位

	指数・順位
満足度 (平均点)	位 / 44位
改善度 (平均点)	位 / 44位



指数 = (各項目の回答数 × 配点) ÷ 総回答数 (無回答は除く)

【指数の推移】

評価対象年度	H20	H21	H22	H23
満足度				
改善度				

3 達成状況の評価・分析

評価	達成目標	順調 2 指標	概ね順調 1 指標	遅れている 1 指標	実績値なし 指標
	施策構成事業の成果	B (概ね期待どおりの成果をあげている)			
	県民アンケート	(改善度は高いが満足度は低い)			
分析					

4 課題と今後の取組方針

主要施策等評価調書のイメージ ～ 挑戦プロジェクト ～

テーマ	
所管部局	
挑戦目標	

挑戦目標に記載された指標の推移

挑戦目標に指標の記載があるものはその推移を記載（3テーマ）

プロジェクトを構成する主な事業の成果（詳細は事務事業評価シートのとおり）

取組区分	事業名	評価	取組区分	事業名	評価
〇〇の推進	001 〇〇事業	a	の支援	002 事業	c
	111 ××事業	b		：	
	：				
			××の構築	201 事業	a
				：	

内訳： a(期待以上の成果)・・・ 事業、 b(期待どおりの成果)・・・ 事業、 c(期待を下回る)・・・ 事業

プロジェクトに関連する主要施策の状況（詳細は主要施策評価調書のとおり）

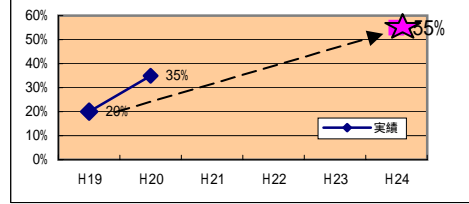
施策番号・主要施策名	達成目標の進捗状況			施策構成事業の成果	県民アンケート調査
	指標名	評価	指標の推移		
				(事業内訳) a又はb: 事業 c: 事業	(指数) 満足度: 改善度:
				(事業内訳) a又はb: 事業 c: 事業	(指数) 満足度: 改善度:

網掛けをしてある指標は、この挑戦プロジェクトに特に関連の深い指標です。

総括（プロジェクト推進に向けての取組方針）

主要施策の達成状況について (1)達成目標の進捗状況

指標名 の率(%) 【県民指標】	【指標の種類】	基準値 (年度) 20 (H19)	実績					目標値 (年度) 55 (H24)
			H20	H21	H22	H23	H24	
			35					
指標の説明	を表しており、を示す指標である。							
目標値根拠	における数値を回復し、全国平均並みの数値を目指す。							
評価	順調	概ね順調	遅れている	実績値なし				
【根拠】								



計画経過期間中(20年度～23年度)における達成目標(指標)実績値の評価について

考え方

達成目標には、県だけでなく県民をはじめとする多様な主体の活動によってその実現をめざすものが多いことなどから、基本的には、5年後(24年度)の目標として設定しており単年度ごとの目標は設定していない。
したがって、計画経過期間中の各年度の指標実績値の評価については、計画最終年度における目標達成を目指すプロセスとしての観点から行うものとする。
評価した結果については、県民にわかりやすい形で統一的に表すとともに、その判断基準についても県民からみて納得感が得られるよう設定する。

評価方法案

評価の観点

指標の実績値は目標達成に向けて順調な動きを示しているか

評価結果の表示(評価区分)

「順調」、「概ね順調」、「遅れている」、「実績値なし」(隔年実施の統計など当該年度のデータがない場合)

判断基準の考え方

- ・指標の性格や目標値の設定根拠などが達成目標によってそれぞれ異なっていることから、「順調」、「概ね順調」、「遅れている」の判断基準については、達成目標ごとに設定する。
- ・ただし、判断基準に統一性を持たせるため、
判断基準のベースとなる尺度を設定する。
(これをベースとして、達成目標ごとに評価区分の判断の目安を定量的に設定する。)
判断基準の類型化ができるものについては類型化する。
(類型化した判断基準により難しいものについては、個別の判断基準による。)

判断基準のベースとなる尺度について

(達成目標の類型と指標数)

類	型	基準値 (現状値)	H20	H21	H22	H23	H24	指標数
目標数値あり	・右肩上がり/右肩下がり	S					G	109
	・一定値維持	S	S	S	S	S	S	13
	・目標数値なし (基準値より多い/少ない)	S	G	G	G	G	S< S>	5

指標数の最も多い達成目標類型の中で、個別計画等により単年度目標値が設定されている指標の評価基準を以下のとおりとし、これを他の指標の評価基準のベースとする。

- 順調 : 実績値が単年度目標値を上回る (A > 1.0)
- 概ね順調 : " の8割以上 (0.8 < A < 1.0)
- 遅れている : " の8割未満 (A < 0.8)

* A =
$$\frac{\text{実績値} - \text{基準値}}{\text{単年度目標値} - \text{基準値}}$$

主要施策の達成状況について

(2) 施策を構成する事業の成果

各事業の成果	施策の展開	事業名		成果	施策の展開	事業名		成果
	の推進	001	事業	a	の確立	002	事業	b
		002	事業	c		201	事業 …	a
		111	××事業 …	b		××の支援	003	事業 …
評価	A (期待どおりの成果をあげている)							
	B (概ね期待どおりの成果をあげている)							
	C (期待を下回る)							
	構成事業数	事業						
(内訳)								
a又はbの事業数…	事業			%				
cの事業数 …	事業			%				

【判定基準】 $\frac{a\text{又は}b\text{の事業数}}{\text{構成事業数}}$ により判定する。

A (期待どおりの成果をあげている) : a又はbの事業のみ
 B (概ね期待どおりの成果をあげている) : a又はbの事業が90%以上
 C (期待を下回る) : a又はbの事業が90%未満

事務事業評価シート(案)

						事業番号	
事業名				担当		部・課	
中期総合計画 主要施策名				内線			
				E-mail			
事業の概要等	事業のねらい						
	事業の必要性		[現状(事業のねらいとの間にどのようなギャップがあるか)]				
			[原因分析(ギャップが発生している原因は何か)]				
			[課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)]				
事業内容							
実施期間		～		根拠法令等			
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおりの)判定基準		事業実施により実現した成果		評価
							a.期待以上 b.期待どおり c.期待以下
事業コスト	区分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要
	最終予算額 (A)		千円				国庫・県単
	決算額 (B)		千円				実施方法
	うち一般財源		千円				歳出節別 内訳
	概算人件費		人				
概算人件費 (C)		千円					
概算事業費 (B(H21はA) + C)		千円					
事業実績	内容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の実績
事業の課題	区分		判定・説明				
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	[説明]	
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり		
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり		
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり		
課題の総括							

主要施策の達成状況について (3) 県民アンケート調査

回答数及び割合				指数及び順位		
【満足度】	項目	回答数(人)	割合(%)	指数・順位		
	満足している			満足度		
	まあ満足している			(平均4.0点)		
	あまり満足していない			30位 / 44位		
	満足していない			改善度		
	どちらとも言えない			(平均5.5点)		
無回答			10位 / 44位			
合 計						
【改善度】	項目	回答数(人)	割合(%)			
	改善されている					
	まあ改善されている					
	あまり改善されていない					
	改善されていない					
	どちらとも言えない					
無回答						
合 計						

指数 = (各項目の回答数 × 配点) ÷ 総回答数(無回答は除く)

【指数の推移】

評価対象年度	H20	H21	H22	H23
満足度				
改善度				

県民アンケート調査について

調査方法

- 1) 調査対象 県内10圏域、県内在住20歳以上の男女5,500人(回収率50%程度)
- 2) 抽出方法 住民基本台帳より層化二段無作為抽出
- 3) 調査時期 H21年～H25年 4月～6月、郵送

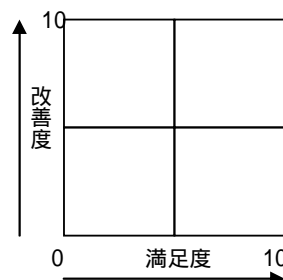
調査内容(例)

問い	現在の状態についてどのように感じていますか？					1年前と比べてどう思いますか？				
	満足している	まあ満足している	あまり満足していない	満足していない	どちらとも言えない	改善されている	まあ改善されている	あまり改善されていない	改善されていない	どちらとも言えない
以下の項目は、長野県が中期総合計画で示した44の主要施策のねらいを記載しています。 それぞれの対象分野について、現在の状態についてどのように感じられるか、また、1年前と比較してどう変わっていると思われるかについて、あなたのお考えを分かる範囲でお聞かせください。 また、よろしければ、そのようにお考えになった理由を、自由記載欄にお書きください。										
1-01 参加と連携で取り組む地球温暖化対策の推進 地球温暖化を防止するため、啓発や県民運動の推進、エネルギーの効率的利用の推進など、県民、事業者、行政が連携して温室効果ガスの排出削減に取り組みます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
自由記載欄										

調査結果の処理

調査結果は下の配点によりサンプル数で加重平均し、マトリックスにより評価区分を判定。
自由記載欄の意見をとりまとめ、分析に資する。

満足度	改善度	配点
満足している	改善されている	10.0点
まあ満足している	まあ改善されている	7.5点
あまり満足していない	あまり改善されていない	2.5点
満足していない	改善されていない	0点
どちらとも言えない	どちらとも言えない	5.0点



【評価区分】

- ： 満足度、改善度とも高い
- ： 満足度は低いが改善度は高い
- ： 満足度は高いが改善度は低い
- ： 満足度、改善度とも低い